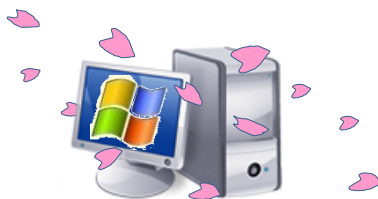


パソコンお役立ち情報

第8回 (番外編)

さよならWindows XP



ライフサイクルに合わせた情報をお伝えいたします！

いよいよ今年の4月で Windows XP のサポートが終了致します。振り返ってみると多少問題点はあったものの、長い間ご利用されたお客様さまたくさんいらっしゃるかと思います。そこで今回はWindowsの歴史を簡単に振り返ってみたいと思います。

Windows XP ができるまで

初めてMicrosoftがWindows1.0を発売したのが1985年11月で、その後Windows3.1までは別のシステム上で動くアプリケーションの様な扱いでした。

MS-DOS上で動くアプリ型の時代

1985年11月	Windows 1.x
1987年11月	Windows 2.x
1990年5月	Windows 3.x



その後単独で動作するシステムを目指したMicrosoftが発売した物が「Windows 95」になります。こちらは当時、業界関係者や報道陣を中心にお祭りの様に扱われて売り上げを伸ばしたようです。

OSとして単独動作を確立したWindows9x系

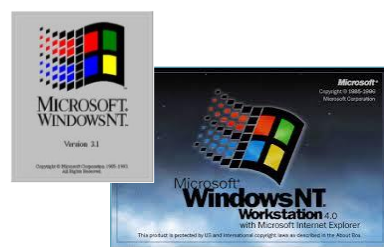
1995年11月	Windows 95
1998年7月	Windows 98
2000年9月	Windows ME



また、別系統としてビジネス向けのシステムWindows NT系と言うシステムがあり、こちらがWindows XPの直系のご先祖様になります。

Win3.xとの互換性を持ったビジネス向けOSのNT系

1993年7月	Windows NT3.x
1996年8月	Windows NT4.0



Microsoftは、Windows NT系とWindows 9x系の2系統を開発・販売する事が負担となりはじめたため統合化する事にしました。

Windows NTの安定性・堅牢性とWindows 9x系のマルチメディア機能や使いやすさを併せ持った汎用OSとして「Windows 2000」をリリースし、その「Windows 2000」の改良・機能追加を行い完成したシステムが「**Windows XP**」となるのです。

NT系と9x系の統合を行った新システム		サポート終了日
2000年2月	Windows 2000	終了
2001年11月	Windows XP	2014/04/08



Windows XPの子孫たち

通常2~3年ごとに新しいシステムが発売されていましたが、Windows XPの発売から5年経過後に「Windows Vista」の発売となります。これもWindows XPのシェアの高さが伺えます。Vista発売後は「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 9」へと続いて行く事となります。

XPの後継システムたち		サポート終了日
2006年11月	Windows Vista	2017/04/11
2009年9月	Windows 7	2020/01/14
2012年8月	Windows 8.x	2023/01/10予定
2015年4月?	Windows 9	未定



また、ビジネス向けに特化したWindows Server系もあります。Microsoftは以前の経験を元にそれぞれに開発するのではなく、たとえば『Windows 7』と『Windows Server 2008』は基本部分(カーネル)は同じものを使い、後は必要な機能を肉付けしていく、といった共通部分を多く持たせる手法へ変更となりました。

後継システムベースでビジネス向けに特化		サポート終了日
2000年2月	Windows 2000 server	終了
2003年6月	Windows Server 2003	2015/07/14
2008年2月	Windows Server 2008	2020/01/14予定
2012年9月	Windows Server 2012	2023/01/10予定



これからもどのように進化していくか楽しみではありますが、最後にひとこと言わせてください。

Windows XP、長い間ありがとう！ 